

京都市立銅駝美術工芸高等学校

第11回
アートフロンティアコース
後期作品展

2017年2月9日(木) ▶ 12日(日)
11:00 ▶ 17:00
平日は 18時30分まで

京都市立京都堀川音楽高等学校内
堀川御池ギャラリー

ギャラリーABC
京都市中京区油小路通御池押油小路町238番地の1

主催 / 京都市立銅駝美術工芸高等学校



京都市立銅駝美術工芸高等学校
第11回アートフロンティアコース

2017年2月9日(木)～12日(日)

京都市立銅駝美術工芸高等学校アートフロンティアコースの作品展です。昨年10月の美工作品展の後、「実習Ⅲ」という授業にて制作した各専攻の特色ある表現によって創られた作品です。高校生生活最後の作品展、30名の生徒による3年間の集大成をぜひご覧下さい。

後期作品展

11:00～17:00 (平日は 18:30 まで)

ギャラリートーク：2月12日(日) 14:00～14:40

堀川御池ギャラリー

ギャラリーABC

京都市立京都堀川音楽高等学校内 /
京都市中京区油小路通御池押油小路町 238 番地の1



主催 / 京都市立銅駝美術工芸高等学校

お問い合わせは本校まで ☎ 075 211 4984 ☎ 075 211 8994



日本画

日本人の繊細な精神に通ずるような美的感覚を刺激する。そんな絵を目指して、自分なりの日本画の繊細な魅力を表現しました。



洋画

洋画専攻では油絵を主に、エッチングやパステル画、木炭デッサンを通して「見る」こと色彩や形態を感じる感性を大切に、油絵で独自の表現を追求しています。今回は100号という大作に油絵で挑戦し、今まで学んだことを発展させ、さらに自分の絵画表現の可能性を探求深化した作品になりました。



彫刻

公共空間に彫刻作品を設置することを前提に行いました。彫刻作品がどのように社会と関わりを持つのかを意識して取り組みました。



漆芸

専攻で初めてオリジナルデザインのティーカップを制作しました。脱乾漆という技法を用いて成形し、「すみながし」、「ぬりたて」という塗りの技法で仕上げました。万年筆は2本制作し、一つは古典図案を元にデザインし、もう一つはオリジナルです。



陶芸

陶芸専攻では1年生、2年生で学んできたろくろや型皿、手びねり、たたら成形などの技法を用いてそれぞれ自由な発想で制作に取り組みました。



染織

3年間で学んだろうけつ染め、型染め等の技法を用いて制作しました。各人が自分に合った技法を使用し、それぞれの個性を発揮できました。染織の表現の幅を活かした作品を目指し、これから先の制作活動に繋げていく事ができる作品になりました。



デザイン

デザイン専攻ではアナログやデジタルまで様々な分野を学びます。個人制作では各自の個性を活かした多様な作品を制作し、共同制作では、京都の観光地をテーマに案内板を制作しました。



ファッションアート

『映画館』というテーマで服と小物をデザイン、制作しました。スタイリングやディスプレイにもこだわり、十人十色で個性が光る作品となっています。それぞれが描く『映画館』像をお楽しみください。

— 出品者(専攻別) —

日本画 倉橋 健

洋画 窪田 未友

彫刻 西村 まある 堀川 諒人

漆芸 稲澤 清香 清水 杏華

陶芸 石井 奏詠 田辺 里美 樋口 祐羽 山本 瑠美

染織 高橋 知聖 竹口 杏香 西村 かのこ 花田 梨胡

デザイン 小田 夏澄 ギブソン 春 園田 一乃 竹中 蔵 福井 穂香 松本 亜優

ファッションアート 遠藤 早希 加藤 萌 齋藤 恵 芝氏 莉乃香 富成 祐未 橋本 宇蘭 橋本 夕佳 前川 睦巴 宮野 青空 森 彩夏

